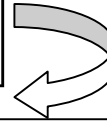
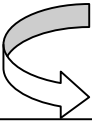


大綱小学校の教育

学校教育目標

ふれあい・輝く大綱の子

人や自然と進んでふれあい、豊かな心でたくましく
自らの生き方を創造する子どもの姿を大切にします。



思いやりの綱

子どもたちがまちの中で、共に学び合ったり、役に立つことを考えたりしながら、豊かな感性と優しい心が育つようにします。「徳」「公」

元気の綱

子どもたちが生命、健康、個性を大事にし、自分らしさを発揮できるようにします。「体」

やる気の綱

子どもたちが自分の力を信じ、意欲的によりよく問題解決していきながら、社会への視野を広げていけるようにします。「知」「開」

学校経営基本方針

子どもに「自尊感情」をもたせ、子どもを大切にする学校
子どもに「学力」(基礎・基本と自ら考え自ら学ぶ力)をつけ、日々授業改善に取り組む学校
保護者・地域とのかかわりを大切に、子どもに「豊かな人間性」と「たくましく生きる力」をつけさせる学校

公

郷土愛、
社会貢献

徳

知

開

伝統文化、
国際理解

学校や地域を大切にする豊かな心を様々な行事や活動を通して育てます。

- ・ふれあい運動会、ふれあいフェスタ、ふれあい学年の交流、校内音楽会
- ・あいさつ運動の充実
- ・ボランティア活動の充実

道徳の時間を中心に、あらゆる教育活動を通して豊かな人間性を育てます。

- ・道徳の授業の公開

読書活動を充実させ、豊かな心を育てます。

- ・学校図書館活性化プラン、図書検索電算化読書活動を取り入れた授業実践

児童指導に全教職員が協働して取り組み、いじめ等課題がない学校づくりをしていきます。

- ・特別支援教育校内委員会充実、個別支援教育計画作成、取り出し指導等実施

情報教育計画に基づいた授業実施を行い、(各学年1時間以上)情報活用モラルを育てます。

新学習指導要領・横浜版学習指導要領に則り本校教育課程の実施と改善管理に努めます。

- ・全教科等で「国語力」の育成
- ・算数科指導(4年～少人数指導、TT)
- ・理科教育の充実(支援ボランティア)
- ・「横浜の時間」指導計画による実践

学力をつける授業改善を目指し、教員の授業力向上のため、校内重点研究や研修に積極的に取り組みます。

- ・学力向上アクションプラン
- ・一人年1回以上の研究授業実施(特別活動を中心として)
- ・若手教員の力量を高める授業研究会
- ・幼・保・小連携を継続充実させます。
- ・幼保小担当者中心にスタートカリキュラム義務教育9年間の育ちを大切に、小中一貫教育を進めます。
- ・中学校ブロックで小中一貫カリキュラム

体

体力づくりに取り組みます。

- ・スポーツ週間・行事の実施、体育授業の充実、カリキュラム編成食に関する教育、健康教育を各教科等で実施します。
- ・健康教育カリキュラムに基づいた全学年での指導
- ・給食を中心とした食育の実践と家庭との連携

学習環境

- ・学校図書館
- ・PC室
- ・教育相談室

安心・安全な学校・開かれた学校

- ・土曜授業参観実施、学校の情報の積極的な発信(学校だより・HP等)
- ・学援隊等地域・家庭と連携した見守り活動、防犯訓練・指導

子どもが自尊感情や自信をもって意欲的に学習に取り組んで自己実現が図れるように、子どもを大切に作る学校にします。

自分が大好きな子は人をいじめません。今ある自分を「そのままいいんだよ。」と認められれば、子どもは自信をもって自分をより成長させようと努力します。子ども一人ひとりの情報を全教職員が共有し、保護者の方々と十分連携を取り合って、子どもをよく理解し、小さな課題も見逃さず、その子が自尊感情や自信をもって生きていけるような学校づくりをしていきます。

子どもに学力をつけ、子ども主体の授業を創り出し、日々授業改善に取り組みます。

学校生活が楽しく生き生きと過ごせるためには、何よりも授業が楽しくやりがいのあるものでなくてはなりません。子どもが確実に基礎・基本を身に付け、自分で自分の生き方を切り拓いていけるように日々授業改善に取り組みます。各教科等の学習を通して、基礎的・基本的な知識・技能(習得型の学力)と、自ら学び自ら考える力(探究型の学力)をバランスよく育てていきます。「学力・学習状況調査」の結果を分析し、本校の課題を整理し、学力向上アクションプランを策定します。特に本校児童の課題である思考力・表現力をつけるよう、重点研究教科を軸に授業改善に取り組みます。また全教科等に「言語活動」や「読書活動」を取り入れ、言語力や読書力を育てていきます。保護者・地域とのかかわりを大切に、子どもが豊かな人間性とたくましく生きる力をもてるようにします。

学びとは、「人」「もの」「こと」と出会い、対話していく営みです。様々な人々や事柄と出会い、豊かにかかわっていくことによって子どもたちは学んでいきます。また子どもたち同士で学び合うことを通して、自分自身の思考を深め、心を豊かにしていきます。社会・生活・横浜の時間を中心に地域に出かけて交流し、地域の方々に授業に参加していただき地域力を授業に生かします。また学習や読書活動、英語活動、クラブ活動等のボランティアを整備し、大綱人材バンクを作ります。さらに、食育をはじめとした健康教育、「体育」の授業を中心とした体力づくりにも力を入れていきます。

< 低中高別目標 >

	思いやりの綱(徳・公)	元気の綱(体)	やる気の綱(知・開)
低学年	<p>善いこと、悪いことを区別し、善いと思うことを進んで行うようにする。</p> <p>友だちをふやし、お互いに助け合い、だれとでも仲良くしようとする。</p>	<p>自分や友だちの生命の大切さに気づき、進んで運動したり、元気に生活したりできるようにする。</p> <p>身近な人や自然に親しみ、感じたことや気持ちを素直に表現しようとする。</p>	<p>興味・関心や疑問から問題を見つけ、実際に見たり聞いたりして解決しようとする。</p> <p>素直に人の話を聞き、コミュニケーションを通して自分の考えをもてるようにする。</p>
中学年	<p>善いこと、悪いことを判断し、正しいと思ったことは、進んで行動できるようにする</p> <p>友だちや地域の人とのふれあいを通して、相手の気持ちを考えて活動しようとする。</p>	<p>自他の生命を大切に、運動する習慣を身に付け、元気に生活できるようにする。</p> <p>身近な人や自然とかかわり、自分の考えた方法で、自分の思いを大切に表現しようとする。</p>	<p>身近なところから問題を見つけ、問題を解決するために、地域の人材・施設を活用して、進んで取り組もうとする。</p> <p>進んで人の話を聞き、コミュニケーションを通して、ものの見方や考え方を深められるようにする。</p>
高学年	<p>善いこと、悪いことをしっかり判断し、責任をもって行動できるようにする。</p> <p>友だちや地域の人々とのふれあいを深め、相手の考え方を理解して活動しようとする。</p>	<p>自他の生命を尊重し、食生活に気をつけ、進んで運動に取り組んで、健康な生活ができるようにする。</p> <p>様々な人々や自然とかかわり、互いに認め合いながら自分らしさを発揮しようとする</p>	<p>自分で発見した問題を見通しをもって、情報活用の技能や能力を生かして解決しようとする。</p> <p>共感をもって人の話を聞きコミュニケーションを通してものの見方や考え方を広げたり深めたりしようとする。</p>

本校の学力観と教育課程全体計画とのかかわり

学校教育目標
(取組目標)

ふれあい・輝く大綱の子
人や自然と進んでふれあい、豊かな心でたくましく、自らの生き方を創造する子どもの姿を大切にします。

思いやりの綱

子どもたちがまちの中で共に学び合ったり、役に立つことを考えたりしながら、豊かな感性と優しい心が育つようにします。「徳」「公」

元気の綱

子どもたちが生命、健康、個性を大事にし、自分らしさを発揮できるようにします。「体」

やる気の綱

子どもたちが自分の力を信じて、意欲的によりよく問題解決していきながら、社会への視野を広げていかれるようにします。「知」「開」

具体的な目標

- <知> 探究型の学習や問題解決学習を通して、基礎的基本的な知識・技能を身につけ、自ら学び考える力を育てます。
- <徳> 道徳教育、ふれあい活動や異学年交流、読書活動などを通して、豊かな人間性を育て、規範意識やモラルなどによりよく生きていくための価値観を養い、生きる力を育みます。
- <体> 生命を大切に、自分の健康や体力に関心をもって、食生活について考えたり、進んで運動に取り組んで体力の向上に努めたりする子どもを育てます。
- <公> 地域について調べたり、地域の人と交流したりすることを通して、地域の中で役に立とうとする子どもを育てます。
- <開> 大倉山の街で育つ子ども、横浜で育つ子どもとして、歴史や文化を積極的に学び、様々な人とコミュニケーションをとろうとする力を育てます。

成長過程の目標(低学年・中学年・高学年)省略

本校児童の学力の実態

- ・横浜市学力・学習状況調査の分析・整理(3年間の経年比較)
- ・発言、ノート、作品、興味・関心・意欲等から

本校の学力観

知の習得(習得型学力・学んだ力)
自分の課題に即した知識・技能・学び方

活用

知の創造(探究型学力・学ぶ力)
思考力、判断力、表現力、問題解決

(学ぼうとする力)
関心・意欲・態度等

しっかり教え

しっかり引き出す

学力向上アクションプラン策定

